

## 「逃げキッド」利活用事例

関東・東北豪雨を契機として、鬼怒川流域で始まった、「みんなでマイ・タイムラインプロジェクト」。  
今、逃げキッドを活用して、全国へと広がっています。

### 町内会などの住民防災講習会で



島根県美郷町



茨城県常総市

### 自治体の住民向け防災イベントで



東京都大田区



栃木県宇都宮市

### 地域や自治体の防災研修で



茨城県つくば市



静岡県袋井市

### 学校の防災教育の場で



茨城県常総市



### 作成者の声

関東・東北豪雨の時に  
マイ・タイムラインがあったら良かった…

みんなと話し合っておくことが大切と感じました

避難の準備やタイミングを考えることが出来た

### 問い合わせ先



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国土交通省

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2-1-3 電話 03-5253-8111 (代表)

(2019.5)

逃げキッドを使って

# マイ・タイムライン

をつくらう！



自分のいのちは、自分で守る

身の回りの川の氾濫に対するリスクを知ろう



国土交通省

水管理・国土保全局



# マイ・タイムラインってなあに？

マイ・タイムラインは、河川の氾濫が起きそうな時に、余裕をもって逃げるために事前に考えておく、ひとりひとりの生活に合ったオリジナルの避難行動計画です。

事前に考えて作っておくと、いざという時に慌てずに行動することが出来るので、逃げ遅れを防ぐ効果が期待されます。

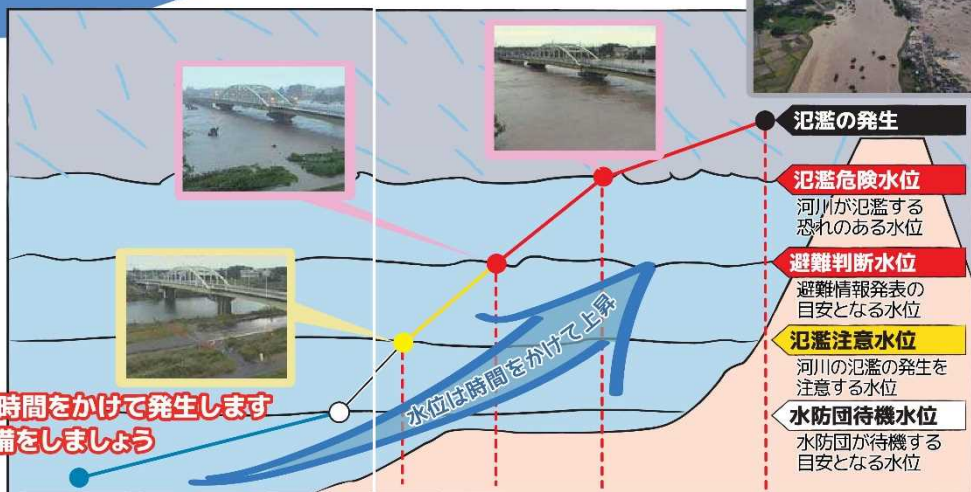


台風の接近・・・(3日前)

川の水位の変化

直撃コースへ・・・

河川の氾濫は、時間をかけて発生します  
余裕をもって準備をしましょう



氾濫の発生

氾濫危険水位

河川が氾濫する恐れのある水位

避難判断水位

避難情報発表の目安となる水位

氾濫注意水位

河川の氾濫の発生を注意する水位

水防団待機水位

水防団が待機する目安となる水位

3日前

時間

洪水時に得られる情報



この台風の脅威は、  
上陸するのかわる？  
台風情報です、  
マイ・タイムラインでは  
持ち物を確認する  
ことにしていたわね

マイ・タイムラインでの行動



川の水位を  
チェックしておくよ

避難所は  
ここだね

※1 早期注意情報

警戒レベル1

※1 大雨注意報 洪水注意報

警戒レベル2

※1 大雨警報・洪水警報

※1 氾濫注意情報

警戒レベル3

※1 暴風警報

※2 避難準備、高齢者等避難開始

※2 氾濫警戒情報

※2 避難危険情報

※2 避難指示(緊急)

警戒レベル4

※2 氾濫発生情報

※1 気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間はイメージで記載しています。  
※2 避難勧告等のタイミングは市町村によって異なります。市町村のタイムラインを確認して下さい。

全員避難



マイ・タイムラインでは避難開始ね!

足元に注意だよ

抜けるうちに避難できたね!

よかった!

## マイ・タイムライン検討ツール 逃げキッド

「逃げキッド」は、マイ・タイムラインを作るお手伝いをするための入門的なツールです。このキッドは、3つのステップで構成されており、それぞれに「知る」「気づく」「考える」の要素をとりいれて、理解しやすくまとめてあります。川が氾濫するまでの一連の流れを理解し、発信される情報の種類や入手方法、使い方を知ることで、どのタイミングでどのような準備をしておくかを考え、整理することができます。

準備して、作ってみよう!

Youtube  
逃げキッド使い方ガイド  
Part1 「逃げキッド」ってなあに?



「逃げキッド」のダウンロードはこちらから  
[http://www.river.or.jp/jigyoku/my-timeline\\_download.html](http://www.river.or.jp/jigyoku/my-timeline_download.html)



## STEP1 あなたの水害リスクを知ろう!

各市区町村が作成している「洪水ハザードマップ」を確認して、自分が住んでいるところのリスクを調べましょう。「マイ・タイムライン作成のためのチェックシート」で、あなたの家の状況を整理しましょう。

**逃げキッド** マイ・タイムライン作成のためのチェックシート

洪水浸水想定区域でチェック

① あなたの住んでいる場所の浸水深は？

② あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は？

③ あなたの住んでいる場所は水害発生時の緊急避難場所ですか？

④ 最上の避難場所

⑤ 避難先のチェック

⑥ 説明動画を見れば、自分で簡単にマイ・タイムラインをつくれるよ!



## STEP2 タイムラインの考え方を知ろう!

河川の氾濫は、地震と違って徐々に危険が増えてくる、ということを確認します。「資料1」で、川が氾濫するまでにどのような状況があり、どのような経過をたどるのかを学びましょう。



Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part2 リスクを知ろう

Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part3 タイムラインの考え方を知ろう(1)

### 水害リスクをチェック

- 「洪水ハザードマップ」では、水害リスクと避難に必要な情報を確認できます。市区町村の窓口か、ホームページから閲覧・入手できる
- ほか、「ハザードマップポータルサイト」から調べられることもできます。



ハザードマップポータルサイト  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



### 家庭の状況をチェック

- 水害と避難に関わる、自分の状況を確認して、チェックシートに書き込みましょう。



### 避難先をチェック

洪水ハザードマップなどで、自分が避難する先を確認しましょう。近くの避難所が、水害時にも安全とは限らないことに注意が必要です。



### ポイント!

洪水ハザードマップで、自宅や自分が良く行く場所を見てください。その土地の水害リスクや避難先・経路を確認することができます。

時間の経過に従って、台風、雨、川の水位と、注意すべき情報も時々刻々と変化していく状況に対して、必要な情報をどこから入手

### ▶ 台風の動きを調べる



テレビの天気予報や、パソコン、スマートフォンなどで、気象庁のホームページにアクセスすれば、台風の位置や強さ、今後の台風の進路や暴風域などを確認できます。

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

### ▶ 雨の様子を調べる



パソコン、スマートフォンなどで、「川の防災情報」または気象庁のホームページにアクセスするか、NHK総合テレビのデータ放送（dボタン）を見ると、雨に関する警報等や雨量観測所のリアルタイム情報、レーダ雨量（XRAIN）情報を見ることが出来ます。

川の防災情報 <https://www.river.go.jp>

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jp>

### ポイント!

地震災害と違って、洪水は災害が発生するまでに時間があるので、命を守るために準備しておくことができます。



### STEP3

## マイ・タイムラインをつくろう・つかおう！

川が氾濫するまでの時間に、自分がどのような流れで準備をするかを考えます。

ここでは、行動の並べかえやクイズをしながら、自分が余裕をもって、慌てずに行動できるような順番を考えましょう。

**逃げキッド** 資料2

「川の氾濫」するまでの主な備え

**逃げキッド** タイムラインをつくってみよう！



Youtube  
逃げキッド使い方ガイド



Part4 タイムラインの考え方を知らう(2)



Youtube  
逃げキッド使い方ガイド



Part5 マイ・タイムラインを作ろう、使おう

も増えていきます。  
確認をしておきましょう。

ここに示した以外にも、  
様々な方法で情報が  
発信されています。  
自分が使いやすい情報を見つけておこう。



基本的な行動だけではなく、自分で必要と思う準備を加えていくことで、オリジナルのタイムラインが出来上がります。

### ポイント！

完成したら、いつでも見える所に貼っておきましょう！

### 川の水位や様子を調べる



パソコン、スマートフォンなどで、「川の防災情報」ホームページや、その川を管理している河川事務所等のホームページにアクセスすると、川の水位のリアルタイム情報、川の洪水予報、ライブ映像などを確認できます。



水位観測所付近の川の断面図



ライブカメラ映像

川の防災情報

<https://www.river.go.jp>



水位・雨量の  
状況調べる



CCTV カメラの  
リアルタイム映像を見る

### ポイント！

備えの順番には、これが絶対！という正解はありません。自分の状況に合った順番を、自分で考えておくことが大切です。

### マイ・タイムライン使用時の心得

河川の氾濫はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません・・・

- 心得 1 あくまで行動の目安として認識する。
- 心得 2 気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- 心得 3 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。



## マイ・タイムラインを見直そう！

マイ・タイムラインは、一度作ったら終わり、というものではありません。まち歩きをして避難路を再確認したり、ご近所の方と相談したり、ご自身の生活に合わせて見直していくことが大切です。

